

水稲V溝乾田直播栽培の生育状況（5月17日現在）

■ 耕種概要等

- ① 品 種 まっしぐら
- ② 圃場造成 秋季耕起、代かき
- ③ 種子処理 種子消毒後に浸種
キヒゲン R2 フロアブル塗抹
- ④ 播種機 V溝播種機
- ⑤ 播種日 4月28日
- ⑥ 播種量 乾粃 10kg/10a 程度
- ⑦ 施肥量 窒素成分 10kg/10a 程度（LP100）



■ 生育状況



乾田直播栽培展示圃の出芽は順調で、例年よりも早い傾向です。5月17日現在の出芽数は150本/㎡程度となっています。

浸種粃を播種していること、播種後が高温傾向であり、適度に降水があったことが好条件の要因と考えられます。

一方、ノビエの葉齢進展も早い傾向です。所内の試験圃場では4葉期を超える個体も散見されるようになってきました。





農林総合研究所内では、5月17日から入水直前の選択性茎葉処理剤（ノミニ一液剤、200mL/10a）の散布を開始しました。

■ 栽培管理のポイント

ラウンドアップマックスロードなどの非選択性茎葉処理剤は使用していない圃場では、選択性茎葉処理剤の散布時期が近づいている可能性があります。ノビエの葉齢を観察して、除草剤の散布適期を逸しないように注意してください。